

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	10	介護計画に、本人や家族の希望や意向が、表現できていない。	本人や家族の希望や意向を表現した、利用者主体の介護計画を作成する。	常に入居者や家族の声をキャッチし様式を変更し、より分かりやすい表現方法で表す。	6 か月
2	12	重度化や終末期の対応の指針が不十分でマニュアルがない。	重度化や終末期の対応の指針を明確にし、マニュアルを作成する。	過去の看取りの実績を元に、知識を高め合い、ホームでできること出来ない事を整理し、実施に向けたマニュアル作成を行い、入居者家族に説明する。	12 か月
3	13	法人の防災訓練に参加しているが、職員は実際場面に対応できるか不安があり、知識や技術が及んでいない。	実際場面に生かせる訓練の実施と、常に対応できる意識を持つ。	法人の訓練のみに留まらず、ホーム独自の訓練も行い、訓練から浮かび上がった問題点を、次の訓練に生かし、全ての職員が、万が一の災害時に活かせる、意識や知識・技術を身に付ける。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。